

事業番号	02 02 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	電子自治体推進事業費	部局	企画振興部	課・室	DX推進課/デジタルインフラ整備室	
		実施期間	H16 ~	E-mail	dx-promo@pref.nagano.lg.jp infosys@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	3-7 先端技術の積極的な活用・導入					

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】
	○いつでも、どこからでも申請手続を可能とするため、電子申請サービスを利用できる手続を増加させる余地がある。 ○行政事務の高度化・効率化、住民サービスの向上を図るため、統合型地理情報システム(GIS)の掲載情報を充実させる余地がある。 ○県機関と市町村等を結ぶ高速情報通信ネットワークを、民間通信事業者の専用回線サービスを利用して構築し、各分野の業務システムで利用している。R4.7月に次期ネットワークへの更新時期を迎える。
	【目指す姿】
	・電子申請サービスを利用できる申請・届出・手続を充実させることで、県民の利便性向上及び行政事務の効率化を図る。 ・県内の地理情報を、県事務において共有・活用することで行政事務の高度化・効率化を図るとともに、暮らしに役立つ情報として公開することで県民サービスの一層の向上を図る。 ・高速情報通信ネットワークを運営し、幅広い利活用を推進する。
	【実施内容】
	・いつでも、どこからでも申請手続を可能とするため、インターネットを活用した電子申請サービスを提供。 ・行政事務の高度化・効率化、住民サービスの向上を図るため、統合型地理情報システム(GIS)を運用。 ・第3期高速情報通信ネットワークを運営し、安定的な稼働を確保するとともに、幅広い利活用を推進。またR4.7月の第4期高速情報通信ネットワークへの更新に向けて構築作業に着手。

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	電子申請利用件数	件	105,000	115,978	↑	236,502	↑	125,000	達成
2	統合型地理情報システムへの アクセス件数	件	101,828	103,774	↑	111,030	↑	108,000	達成
3	基幹回線のインシデント数	件	0	0	→	0	→	0	達成
4									
5									

事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	0	0	0
	当初予算額	192,743	215,310	215,972
	補正予算額	2,929	-1,529	-2,377
	合計(A)	195,672	213,781	213,595
	うち一般財源	174,658	176,150	174,591
決算額(B)	195,046	210,481	220,806	
職員数(人)	2.4	2.5	2.5	

成果指標 及び目標値 の設定理由	1.電子申請の活用状況を示す数値である電子申請利用件数を設定 2.統合型地理情報システム(公開用)の活用状況を示す数値である県民によるシステムへのアクセス件数を設定 3.高速情報通信ネットワークの安定稼働を示す指標を設定
達成状況 の分析	1.新型コロナワクチン接種の申込手続等に活用したことにより、利用件数が増加した。 2.防災関連マップの利用が順調に伸びており、アクセス件数が増加した。 3.利用状況の把握に努め、安定的な稼働を実現した。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓行政手続のオンライン化の促進 ○ながの電子申請・届出サービスを提供し、登山計画書の届出や新型コロナワクチン接種の申込等の手続に活用 ✓地理情報の活用促進 ○統合型地理情報システム「信州くらしのマップ」を提供し、防災や都市計画等に関する暮らしに役立つ情報を公開 ✓県機関と市町村等を結ぶ高速情報通信ネットワーク(IBN)の整備、運用 ○第3期(現行)高速情報通信ネットワークの運用 ・安定的な稼働を確保、幅広い利活用を推進 ○第4期高速情報通信ネットワークの構築 【スケジュール】令和3年度 構築、令和4年7月 利用開始
------	--

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ol style="list-style-type: none"> 1 行政手続のオンライン化を進めるに当たり、電子申請の一層の活用が必要である。 2 統合型地理情報システムの一層の利活用が必要である。 3 県機関と市町村等を結ぶ高速情報通信ネットワークであり、常に安定稼働が求められている。 4 現行の第3期高速情報通信ネットワークが令和4年6月末で終了するため、次期ネットワークの構築が必要。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 電子申請に関する職員研修を行うなど、引き続き活用を進める。 2 統合型地理情報システムのマップやオープンデータの公開数を増やすなど、引き続き利活用を進める。 3 安定的な稼働を確保していく。 4 スマート自治体の推進を支える次期ネットワーク構築を着実に進め、令和4年7月には確実に稼働させる。

事業名	電子自治体推進事業費	部局	企画振興部	課・室	DX推進課/デジタルインフラ整備室
-----	------------	----	-------	-----	-------------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	県・市町村共同電子申請・届出サービス提供事業	16,497 千円	16,638 千円	16,638 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	県・市町村共同電子申請・届出サービス提供事業	負担金	電子申請・届出サービス提供事業に市町村とともに参加 負担先:長野県市町村自治振興組合 職員対象のシステム研修会を開催
2	長野県電子自治体業務委託料	委託	県の電子申請システム管理・運営等を業務委託 委託先:長野県市町村自治振興組合

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	統合型地理情報システム整備事業費	12,380 千円	8,203 千円	8,566 千円

No.	電子申請利用件数	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	統合型地理情報システムへのアクセス件数	委託	統合型地理情報システムを運用 委託先:(株)パスコ 職員対象のシステム研修会を開催
2	GIS活用推進事業	委託	GISの活用を推進するため、GIS活用推進員による職員への技術指導等を実施

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	社会保障・税番号制度システム整備事業費	14,055 千円	20,984 千円	22,184 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	中間サーバー交付金	委託	マイナンバー制度に係る情報連携を行うため、中間サーバー運営者に対して負担 負担先:地方公共団体情報システム機構
2	団体内統合利用番号連携サーバー保守委託料	委託	マイナンバー制度に係る情報連携を行うため、団体内統合利用番号連携サーバーを運用 委託先:富士電機(株)
3	マイナンバーカード普及促進事業	委託	マイナポイントの活用を促進するための周知(WEB広告等)

事業名	電子自治体推進事業費	部局	企画振興部	課・室	DX推進課/デジタルインフラ整備室
-----	------------	----	-------	-----	-------------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	高速情報通信ネットワーク整備事業費	152,114 千円	164,656 千円	173,418 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	(第3期)高速情報通信ネットワーク整備事業費	委託	ネットワークサービスの運用 委託先:NTT東日本(株)
2	(第4期)高速情報通信ネットワーク整備事業費	委託	次期ネットワークサービスを構築 委託先:NTT東日本(株)